

ぐるぐる Vol.19 作・まつうらかなこ

福岡市花と緑のマスコットキャラクターグリッピーのお話

新しい生活様式 by グリッピー の巻

**ぐ** あいが悪いときは自宅にいますようにします

**り** スク減らそうマスクをつけて

**つ** よめの先までよく洗おう

**ぴ** たつと近くに寄るのはNG!

花と緑につつまれたまちづくりを支える  
**福岡市都市緑化基金**

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民のみならず民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

**基金のしくみ**

市民・企業団体 寄付・募金 → **福岡市都市緑化基金** → 運用利息等※ → 都市緑化推進事業

※福岡市都市緑化基金の運用から生ずる収益金および目標額を超える寄付金等

**基金で取り組む事業**

基金の運用利息等を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

**緑化助成事業 (民有地緑化の助成)**

- 道路境界から6mの範囲内の緑化に対する助成

**緑の活動支援事業 (緑化活動団体の支援)**

- 地域の森づくり助成
- 地域の花づくり助成等

**都市緑化の普及啓発**

- 花と緑のまちづくり賞
- 花と緑のまちかど写真コンテスト
- 一人一花サミット
- 広報物発行等

詳しくは緑のまちづくり協会ホームページをご覧ください。

**寄付・募金のお願い**

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しています。みなさまのご協力をお願いします。

**おもてなし花壇事業のご案内**

**福岡都市部に「皆さまの花壇」を持ちませんか?**

福岡市では、市民や企業・行政が力を合わせ、花と緑を育てることで、まちが彩や潤いにあふれ、誰もが福岡に親しみや愛着を持ち、豊かな心が育まれる一人一花運動の一環として、歩道や中央分離帯などに、花を植え、街を彩るために協賛いただけるスポンサー企業を募集しております。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。福岡市一人一花推進課 092-711-4424

**寄付金の税控除について**

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。(手続きなど、詳しくは、お気軽にご相談ください)

**募金についてのお申し込み・ご相談は** (公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係 **TEL:092-822-5832**

**協会本部事務所**

福岡市早良区百道浜 2-3-26 福岡タワーセンタービル 2F  
TEL 092-822-5832 FAX 092-822-5848

**東平尾公園管理事務所**

〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-2 (陸上競技場入口)  
TEL 092-611-1515 FAX 092-611-8988

**舞鶴公園管理事務所**

〒810-0043 福岡市中央区城内 1-4 (陸上競技場入口)  
TEL 092-781-2153 FAX 092-715-7590

www.midorimachi.jp

公益財団法人 **福岡市緑のまちづくり協会**

まちとみどり Vol.39 2020秋・冬号 令和2年10月1日発行(年4回発行) 発行・編集／公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 福岡市早良区百道浜2-3-26 福岡タワーセンタービル2階 電話092-822-5832 この冊子は福岡市都市緑化基金の運用利息などにより発行しています。

福岡の花と緑の情報誌 **まちとみどり** 2020秋・冬号 Vol. 39 公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会

大濠公園 × 舞鶴公園

**セントラルパーク構想**

ご存知ですか? セントラルパーク構想  
セントラルパーク構想って?  
セントラルパークで花を楽しむ木と語らう  
お散歩マップ

セントラルパークで花を育てる、知り・楽しむ、みどりを体験  
舞鶴公園・大濠公園で活動しているボランティア団体のご紹介!

● 第21回 花と緑のまちかど写真コンテスト 受賞作品紹介

● きれいな街にしよう! みんなで協力しながらやる、それがいちばん! 活動団体紹介 「博多駅東街づくり連合会」

● 花と人と。コミュニケーションが幸せを運ぶ。緑のコーディネーター紹介 山崎 博子さん



ご存知ですか?

O H O R I 大濠公園 X 舞鶴公園 M A I Z U R U

# セントラルパーク構想



## セントラルパーク構想って?

福岡県の総合公園である大濠公園は、豊かな水辺と美術館や能楽堂、日本庭園などの芸術文化の香る空間であり、水辺一帯が近代の国登録の記念物となっています。一方、福岡市の総合公園である舞鶴公園は、古代の国指定の史跡「鴻臚館跡」、近世の国指定の史跡「福岡城跡」などの歴史があり、貴重な自然が残された場所となっています。

大濠公園・舞鶴公園は都市部に隣接する貴重なオープンスペースであり、それぞれが多様な魅力をもつ都市公園としてこれまで多くの方に親しまれてきました。セントラルパーク構想とは、両公園の一体的な活用を図り、県民・市民の憩いの場として歴史・芸術文化・観光の発信拠点として公園そのものが広大なミュージアム空間となり、人々に感動を与えるような公園づくりを目指すものです。

セントラルパーク構想の基本理念

### 時をわたり、人をつなごう。

～未来へつながる福岡のシンボル～



## 時をわたり、人をつなぐ場所を目指して。

二つの公園が時・人・まちをつなぎ、福岡の都市と文化を物語る場所になるために基本の4つの考えのもと福岡市全体で取り組みます。

- ① 一帯の空間をつなぎ、一体感のある緑地空間づくり。
- ② 福岡にしかない重層的な歴史資源を活かし、福岡二千年の時をたどる空間づくり。
- ③ 観光集客機能の向上によるにぎわいづくり、都市の活性化につなげる拠点づくり。
- ④ 「まちの公園」から「公園のまち」へ展開し、みんなで育てる公園づくり



将来像イメージ

# セントラルパークで 花を楽しむ お散歩マップ

# 木と語らう

大濠公園と舞鶴公園では、四季折々の変化に富んだ景色や植物を楽しめます。その季節に、一番輝いている植物をみてください。ここでは、ごく一部ですが園内の主な植物を紹介いたします。



a. コブシ 3~4月  
早春の花、コブシは「くじら公園」でお楽しみください



b. チューリップ 3~4月  
春にはチューリップが大濠公園の周りを彩ります。



c. ボダイジュ 6月  
「くじら公園」には、市内でもめずらしいボダイジュの木があります。



d. ヒマワリ 7~8月  
夏になると、池の周りでヒマワリが咲き誇ります。



e. 冬鳥 11~3月  
寒くなるころには、水鳥たちが冬を過ごしに飛来します。



f. イルミネーション 12~1月  
駐車場出口から中の島までを中心にイルミネーションで彩られます。



g. 紅葉 11月  
イチョウやモミジの紅葉が見られ落ち葉の絨毯が楽しめます。(写真は松木坂)



h. ハス 6~9月  
福岡城跡の濠で咲くハスは、淡い桃色です。ハスの花は午前中の鑑賞がおすすです。



i. アジサイ 6~7月  
(伝)潮見櫓の前で咲くアジサイは、涼しげな濃いブルー。



p. ウメ 2~3月  
福岡城二の丸にあたる梅園では、約250本の梅が咲きます。



n. スイレン 4~10月  
福岡城跡にある2箇所の濠で4月末から約半年水面を彩ります。



o. サクラ 3~4月  
約1,000本の桜が咲く3~4月は、舞鶴公園が一年でもっとも賑わう時期です。



m. フジ 4~5月  
約1300m<sup>2</sup>の広さを誇る藤園。



l. ボタン 4月  
黒田如水の隠居地であった御鷹屋敷跡では、牡丹と芍薬が咲きます。



k. シャクヤク 5月  
※見頃は年によってずれることがあります。



## みどころ カレンダー

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ウメ		■										
コブシ			■									
チューリップ			■									
サクラ			■									
ボタン				■								
フジ					■							
シャクヤク						■						
スイレン							■	■	■	■	■	■
ハナショウブ								■				
ボダイジュ									■			
アジサイ										■		
ハス											■	
ヒマワリ												■
紅葉												■
冬鳥												■
イルミネーション	■											■



福岡市美術館  
福岡市美術館には江戸時代前期の陶工野々村仁清の作品も展示しています。

写真提供：大濠公園能楽堂、大濠・西公園管理事務所、勝瀬志保、スターバックス、ロイヤルガーデンカフェ大濠公園

# セントラルパークで 花を育てる

## 舞鶴公園・大濠公園で活動しているボランティア団体のご紹介！

舞鶴公園の  
大きな花壇も  
手掛けています！



### 舞鶴公園、三の丸スクエアでの花壇づくり 舞鶴公園フラワーボランティア

会員数 26名  
活動頻度 1回/週(植替え…2回/年、草取り・水やり…随時)

大濠公園だけでなく「舞鶴公園」をPRするために花壇を作ろうという呼びかけで活動を開始。大濠公園、舞鶴公園二つの公園の接点である舞鶴公園三の丸広場にある、当時荒れた花壇を手掛けることに。毎年、前年の反省点を出し合ったり、今まで取り入れなかった花を1種類は取り入れて、新しい知識を蓄積し、スキルアップするように心がけています。育苗にも力を入れていて、一年草は種を採取し、苗に育て、種などと共に様々な団体に提供しています。必ず朝礼をして作業開始！ランチは机を並べてみんなでとります。会員がほぼ緑のコーディネーターとなっており、スキルアップの場にもなっています。



#### 楽しむことが一番大切！

会長 前田 郁子さん



花壇は広くたくさんありますが、担当を決めてそれぞれ楽しんで意欲的に活動しています。育苗や堆肥にも力を入れています。楽しみながらできるというのが一番大切です！



美術館横、大濠公園の花壇づくり

### 大濠公園フラワーメイト

会員数 15名  
活動頻度 1回/月(植替え…2回/年、草取り・水やり…随時)

大濠公園から舞鶴公園に続く連絡道路に花壇をつくり、この花壇に花を植え多くの市民の方々に季節ごとの色合いを鑑賞していただくため、ボランティア活動をしています。メンバーは現在15名ほどですが、近隣の特別支援学校の子どもたちにチューリップの球根植えを手伝ってもらったり、唐人町の老人福祉施設の方々や西日本短期大学の学生さんに作業を手伝っていただいたりメンバー以外の方々とこの作業で交流もしています。これからの目標はメンバーを増やして、現在月1回の活動を2回にすること。草花を介して、人と人との交流を大切に、大濠公園の花壇をもっと盛り上げていきたいです。



#### 園芸福祉に共感。 自分なりに実践してきました。

会長 古荘 浩士さん

緑のコーディネーター第一期生です。園芸福祉の考えに共感し、応募したのがきっかけ。園芸福祉をひと言でいえば、「仲間をつくり、植物と接して、幸せになろう」という活動です。大濠公園の花壇でも色んな方々にお声をかけて活動をしています。



あじさいの見どころづくり

### あじさいボランティア

会員数 毎回15名前後  
活動頻度 4回/年(草取り・水やり…随時)

あじさいは季節を強く感じさせる人気の植物です。舞鶴公園に新しいあじさいの見どころができることを目指して活動しています。舞鶴公園内のあじさいを挿し木で増やして苗を育て、園内に地植えしたり、花後の剪定を行ったり、あじさいの周りの草刈りをしたりしています。今年で4年目。あじさいは年々増え、園内を彩っています。



挿木で  
苗を増やします



目指すは歴史ある風景に  
溶け込んだ  
あじさいの見どころ

#### みなさんの手でつくる あじさいの見どころ

福岡市緑のまちづくり協会 後藤田 洋子さん  
市政だよりや、舞鶴公園のホームページで、ボランティア募集を行っています。今では毎年参加して下さる方もいらっしゃいます。皆さんの手で育てたあじさいが、年を重ねるごとに増えて園内を彩っています。



コンセプトは  
四季を感じる  
おしゃれな花壇！

大濠公園ポートハウス近くの花壇づくり

### 大濠公園ガーデニングクラブ

活動人数 33名  
活動頻度 1回/週(毎週日曜日誰かが活動)

コンセプトは大濠公園にふさわしい常に四季を感じるおしゃれな花壇。花壇は6箇所。それぞれ担当花壇を決め、環境にさえ適応すれば植えたままでも毎年同じ時期に花が開花する多年草を基本に、個々への負担が少なくライフワークにあった活動を心がけて続けています。活動開始から10年以上、大濠公園の花壇を守り続けています。活動をしていると、県外の方々から「市民のボランティアでされているのですか？福岡はいいですね」と声をかけられることも。訪れる人に植物の育て方などを質問されたりと花壇を通してコミュニケーションの場となっています。



#### ここは自然の迎賓館！ みんなで盛り上げていきたいですね

代表 花栗 美百合さん

大濠公園には外国の方、県外の方など観光客も多く、まるで自然の迎賓館のような場所なんです。そんな場所を市民の手で手掛けているなんて素晴らしいことだと思いませんか？一つの花を育てることが、愛情をもって地域と向き合うきっかけにもなります。みんなで盛り上げていきたいです！



# セントラルパークを 知り・楽しむ

歴史が残る福岡城跡で小学生や中学生にもガイドを行っています!



タブレットを使ったガイドなど、新しい試みも行っています。

遠い昔を身近に感じることができます。

会長 地引 三郎さん  
福岡城のおすすめは多聞櫓。戦国時代の雰囲気を残した江戸初期のもので、現代まで3度ほど修繕されていますが、今もなお時代を感じることができる建物です。



## 舞鶴公園・大濠公園で活動しているボランティア団体のご紹介!

### 福岡市の魅力を「おもてなしの心」でご案内! 福岡市観光案内ボランティア

会員数 65名  
活動頻度 毎日(年末年始[12/28~1/3]を除く)

大好きな福岡の良さをいろんな方に伝えたい。そんな想いで活動しています。通常は福岡市役所ロビー、櫛田神社前の「博多町家」ふるさと館での市内観光案内や、そこを拠点とした無料のまち歩き、そして「どんたく」「山笠」などの祭りや福岡にゆかりのある「サザエさん」など様々な切り口でのまち歩きツアーも企画から手掛けています。舞鶴公園・大濠公園での見どころはなんとと言っても福岡城跡! 現存する櫓や、復元された城門などが点在し、自然と歴史を感じることができる場所です。観光ガイドはお客様との一期一会、その時間を楽しく共有できるところが魅力。住み慣れた街の知らない魅力に気づくことができるかもしれません。

城のある都市復活を!

### 福岡城市民の会

会員数 285名  
活動 市民大学、イベント、ガイド など

福岡城の規模・構造は西日本随一であり、城郭全体が温存されて、その構造を知ることができる貴重な存在です。さらにその一面にある古代の鴻臚館は、発掘調査で詳細が解ってきました。両者とも第一級の国家的文化財であり、また福岡市民の誇るべき郷土資産、福岡市の歴史観光のシンボルでもあります。私達は、市民の目線で鴻臚館・福岡城の復元・整備の促進と、文化遺産と触れ合うイベントの開催や、市民啓蒙の研究会、歴史観光市民大学等に取り組み、この文化遺産を活かした町づくりや福岡の文化観光都市としての飛躍、さらに市民の郷土意識向上、次世代への継承につなげていきたいと考えています。



### セントラルパークを天神ビッグバンのオアシスに!

理事長 石井 幸孝さん  
今年は、名物の「市民大学」も賑やかなイベントも大半中止、海外や遠来の観光客も全く見えません。残念です!博多三大祭りも全部止め。早く疫病退散を祈願。でも、市民は身近な歴史・文化・自然に関心を寄せるに違いない。私ども歴史集団の出番だと、コロナ対策しながら、活動再開します。セントラルパークを天神ビッグバンのオアシスにしましょう。



# セントラルパークで みどりを体験



小学生の工作講座も!

活動を通して輪がひろがります!代表 田中 節子さん  
自然観察会だけでなく、緑のコーディネーターとして公民館での講座活動、花壇の活動も行っています。ひとりの花壇の活動から始まりましたが、活動の数だけ仲間が増え、輪が広がっていき今では30名の会員と勉強をしながら活動しています。緑や自然を通じての活動は本当に素晴らしいです!



### 舞鶴公園内でのネイチャーウォッチング ふくおか花と緑の連絡会

会員数 30名(ネイチャーウォッチングは10名)  
活動頻度 1回/月(ネイチャーウォッチング)

ふくおか花と緑の連絡会は、箱崎公園駐車場横の花壇づくりや、公民館での講座など様々な活動を行っています。舞鶴公園でのネイチャーウォッチングも活動のひとつ。毎月1回舞鶴公園の樹木・草花はもちろん、トンボや鳥なども含めた自然観察会です。季節に合わせた観察をしていますが、時には「たんぽぽだけ」に絞った観察を行うなど、趣向を変えたり、状況にあった企画を考えながら行っています。市政だよりで募集すると20人の定員がすぐ埋まるくらい人気。舞鶴公園はまちなかでありながら自然が色濃く残る公園。自然観察のフィールドとしても見所がたくさんありますよ。

# セントラルパーク周辺で 花を育てる

# 大濠公園・舞鶴公園周辺の ボランティア花壇

1 大濠公園ガーデンニングクラブ  
2 荒戸3丁目1区町内会  
3 荒戸2丁目1区町内会  
4 舞鶴公園フラワーボランティア  
5 大濠花の会  
6 西公園1区町内会  
7 ガーデンコミュニティクラブ  
8 大濠公園フラワーボランティア  
9 花舞  
10 赤坂花壇に花を咲かせ隊  
11 赤坂1丁目4区町内会  
12 箕子自治連合会 すのこ花の会  
13 けやき通り発展期成会  
14 チーム和の花  
15 大濠公園カエデ会

- ①大濠公園ガーデンニングクラブ
- ②荒戸3丁目1区町内会
- ③荒戸2丁目1区町内会
- ④舞鶴公園フラワーボランティア
- ⑤大濠花の会
- ⑥西公園1区町内会
- ⑦ガーデンコミュニティクラブ
- ⑧大濠公園フラワーメイト
- ⑨花舞
- ⑩赤坂花壇に花を咲かせ隊
- ⑪赤坂1丁目4区町内会
- ⑫箕子自治連合会 すのこ花の会
- ⑬けやき通り発展期成会
- ⑭チーム和の花
- ⑮大濠公園カエデ会

ボランティア花壇の詳細はこちら!

QRコード

# おもてなし花壇へのご協賛ありがとうございます。

いま、天神・博多駅地区など福岡都心部の路上は、花によりまちに彩りと潤いがあふれています。これは「一人一花」、「一企業一花壇」を合言葉に、みなさまと進めている一人一花運動によるもので、多くの市民や企業の皆様のご参加により「花による福岡の未来のまちづくり」が進み、まちの魅力やまちの価値が高まっています。

この「一人一花運動」の一つ、「おもてなし花壇」では、スポンサー協賛企業様を募集しています。皆さんも福岡都心部に「自分たち(私たち)の花壇」を持ち、花によるまちづくりや、おもてなし景観づくりに参加してみませんか？



協賛期間 2020年4月1日～2021年3月31日



# 花と人と。 コミュニケーションが幸せを運ぶ。



## 花の仲間たち

花壇の花の半分くらいは「花の仲間たち」の皆さんが花苗から育てて持ち込んだものだから、愛情もひとしお。

緑のコーディネーター1期生

山崎 博子 さん HIROKO YAMASAKI

「花の仲間たち」「園芸福祉ふくおかネット」などで園芸を通して、人と人を結ぶ活動を続けて20年以上に渡る。「花を育ててみんなで幸せに」をモットーに幅広く活躍中だ。



年中  
花が咲いている  
こだわりの  
花壇

山崎さん  
お手製の  
しそジュース  
炭酸で割って  
いただきました!

## お花や土が私を元気にしてくれた

色艶やかな大輪の花、風に揺れる可憐な小花、みずみずしい緑の葉、ひらひらと舞う蝶…。イングリッシュガーデンさながらに様々な花が咲き競う国立九州がんセンターの玄関横の大きな花壇は、患者さんやご家族はもちろん、病院関係者やご近所のみなさんからも癒しの花壇として愛されています。花たちを丹精込めて育てているのは、花づくり団体「花の仲間たち」のみなさん。

「がんセンターの花壇に携わって、今年でちょうど20年目になりますね」と笑顔で教えてくれたのは代表の山崎博子さん。緑のコーディネーター1期生として寄せ植え

や苔玉づくりの講座を行うなど幅広く活動されています。山崎さんが花と関わるようになったきっかけは、体調を崩し、会社を辞めたこと。「土いじりをしたら元気になれるかも」と考え、家庭菜園を始めてみたのだそう。「最初はシャベルを持つこともできないほどだったのに野菜や花を育てるうちに徐々に体調が良くなってきたんです。やっぱり土や花のおかげだなあと感じています」とにっこり。

## 花を育ててみんなで幸せに

山崎さんは緑のコーディネーターとして活動する一方で「園芸福祉ふくおかネット」に所属、園芸福祉の分野でも活躍されています。園芸福祉とは、ひとことで

言えば「花を育てることでみんなで幸せになろう」という活動。病気や障がい、加齢などにより支援を必要とする人を対象に専門家が関わって機能の維持・回復・生活の質の向上などを目指す「園芸療法」とは異なり、すべての人々が植物を通して、健康増進や生きがいを創るために活動しようとするものです。「障がいがある人も健康な人も、誰もが花に関わることで元気になれる、それがいちばんの趣旨です。やっぱり花や土というのは、とても元気を与えてくれるもの。こうして皆さんと一緒に花を植えていると『よし、明日も頑張ろう』っていう気持ちになるでしょう。そういうところが素敵だなあと感じます」と山崎さん。

園芸福祉の活動は海を越え、韓国や台湾など海外でも受け入れられ、花を通して交流を深めることができたそう。「きれいな花と、そこに人と人とのコミュニケーションがあってこそ、幸せな社会が成り立つ。それは世界共通ですよ」

咲き誇る花々を優しい眼差しで見守りながら山崎さんは言葉を続けます。「ここは、青空デイサービス!ほら空気もいいでしょう。花を育てて、みなさんに褒めていただいて、コミュニケーションがあって。患者さんを励ましながらか、自分自身も励まされている。本当は、活動している私たちがいちばん元気をもらっているのかもしれないね」

福岡市緑のまちづくり協会では

## 緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣を行っています。

緑のコーディネーターとは市の認定を受け、福岡の緑化推進のための活動を行う人です。現在252名が各自の得意分野を生かし福岡市内で活躍しています。協会が窓口となり、依頼に適したコーディネーターを紹介します。

様々な活動を行っています!

- みどりの講座講師
- 自然観察会ガイド
- 地域の花壇づくり指導
- 森の保全活動
- 花や緑のアドバイザー
- 緑化イベントのサポート

「フォトブックも!!」



問い合わせ(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 TEL:092-822-5832



# きれいな街にしよう! みんなで協力しながらやる、 それがいちばん!

「博多駅東街づくり連合会」

今回ご紹介するのは、博多駅筑紫口通りに面した全長約400mの街路花壇のお世話をする「博多駅東街づくり連合会」のみなさん。  
3つの町内会からなる会員さんのほとんどは平成18年の発足当時のメンバーで、近隣の学校や企業を巻き込みながら積極的に活動を続けています。



## 「街をきれいに」 かっちゃんが行く!

和気藹々と花壇の花植えをする人々の輪の真ん中で、ひときわ明るい笑い声を響かせるのは会長の田中カツさん。なんとまもなく、米寿を迎えるのだそう。聞けば同会が発足するより随分前の平成2年から町内会長を務め、町の美化に力を尽くしてきたといいます。オフィスやホテル、商店が建ち並ぶ博多駅筑紫口は当時、街灯もなく、ゴミのポイ捨てや自転車の迷惑駐輪、ピンクチラシやゴミのポイ捨てなど、問題が山積みの状態。田中さんは、清掃活動を行う一方で、市役所や区役所に足を運んで窮状を訴え、支援を仰ぎました。「筑紫口は駅裏じゃない!きれいな街にしよう」という熱意が通じて、街路灯が取り付けられ、こうして平成18年からは清掃や花壇の整備などの活動が始まりました。「市役所でも博多署でも『かっちゃん』で通るとる!」と田中さんは笑います。そんな田中さん

の取り組みに両隣の町内会も合流して「博多駅東街づくり連合会」が発足。花植えや水やり、清掃活動が始まったのです。飲食店やホテルが建ち並び、バス通りにも面しているため、人やクルマの往来が激しい花壇の手入れは難しそうに思われます。しかし、同会ではそれを逆手にとり、地域をどんどん巻き込んで活動の幅を広げています。

博多駅筑紫口前  
花たちがお出迎え!



月1回の「クリーンデイ」には清掃活動にも参加。バスの窓からもきれいに見えるように植えています! 水やりの負担を減らせるよう乾燥に強い品種を選ぶ工夫も。

## 地域とともに おたがいさまの精神で



人が集まる場所だからこそ、人と人とのコミュニケーションで解決するのが田中さん流。まず、花壇の手入れに不可欠な水は、活動後にみんなが度々利用する飲食店のビルのオーナーさんから提供してもらっています。特に頻繁な給水が必要な夏場は、近隣の中学校に水やりの協力を仰ぎます。代わりに熱中症対策としてアイス差し入れする心遣いは忘れません。今回の花苗は社会福祉法人「野の花学園」が育てた苗を博多法人会女性部会が購入し、提供してくれました。野の花学園の皆さんには、花植えの手伝いもしてもらっています。「みなさんにご協力をいただくのだから、こちらもできることをやる。持ちつ持たれつ、おたがいさまの精神で活動が繋がっていくんですよ」と田中さんは語ります。「通りがかった方から声をかけていただくとう

れしいし、励みになります」「花壇ができてからゴミのポイ捨てがなくなり、街がきれいになりました」と会員のみなさんも効果を実感、モチベーションも上がります。現在、福岡市内に約200ほどもある活動団体の共通の悩みは、会員の高齢化により活動が難しくなること。続けるためのコツを田中さんに伺いました。「足腰が痛くて、かがんで作業ができなくても、水汲みの蛇口はひねることができるやろ。できる人ができることをやればよか。あとは、みんなにひとつずつ役割を持ってもらい、それぞれの得意分野で力を発揮してもらおうことでしょうか。みんなで協力しながらやる、それがいちばん」活動に影響を受けて、地区内の専門学校でもプランターによる花植えが始まるなど、うれしい波及効果も。地域とともに、活動は続きます。

### 福岡市緑のまちづくり協会の 緑の活動支援事業

市民のみなさんで結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援する事業です。緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティづくりなどを目的としています。詳しくは協会ホームページをご覧ください。問い合わせ(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課企画推進係 TEL:092-822-5832



# 第21回 花と緑のまちかど写真コンテスト

第21回 入賞作品展 開催予定 令和3年1月 福岡市総合図書館  
令和3年2月 福岡市東図書館

くわしくは協会ホームページをご覧ください。 問い合わせ(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 TEL:092-822-5832

花や緑に関する写真の募集や展示会を通し、緑の普及啓発を図ることを目的に、福岡市内のまちかどの花や緑をテーマにした写真を対象として行うコンテストを、今年も開催いたしました。令和2年度は179点の応募の中から、以下の受賞作品が決定しました。



## 「木登り体験」

丸山 徳子さん  
(中央区 福岡市植物園)



## 特選



## 「水遊び、終えて…」

今井 昭男さん  
(東区 アイランドシティ中央公園)



## 「リバーサイドラン」

菊地 昭彦さん  
(博多区 美野島)



## 「バラに囲まれて」

若松 安子さん  
(東区 海の中道海浜公園)



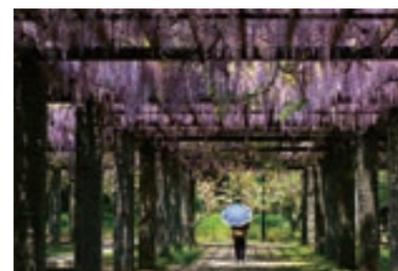
「初夏の福岡城址」 岡田 照秋さん



「桜の絨毯」 中村 克実さん



「噴水ショー」 山下 利昭さん



「春の日差しの中を」 福原 良一さん



「この景色を閉じこめて」 松本 都和さん



「春」 南 雄志郎さん



## 佳作



「美しい花壇と人々」 志岐 貴三郎さん



「シーサイドももちの春」 伊藤 裕司さん



「春色精彩」 伊藤 蓉子さん



「良かった探し」 甲斐 満男さん



「群れが来る」 関東 博彦さん



「春爛漫」 高鷹 春一さん



「さくら花吹雪」 清水 邦夫さん



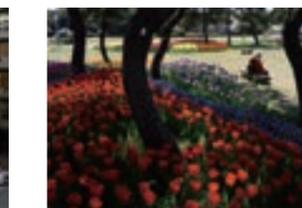
「秋の小景」 為国 武夫さん



「梅雨ばれの朝」 東 保彦さん



「黄葉の街角」 船津 龍一郎さん



「こぼれ日」 百瀬 可達さん



「ふるさとの春」 和田 勲武さん

## 都市緑化などの推進(花と緑によるまちづくりの推進)

**緑化活動団体を支援** 市民活動団体が自主的に取り組む緑化活動を支援しています。

**活動費を助成しています。**

### 地域の森づくり

市内にある樹林地などで樹木の間伐、剪定などによる森の保全、市街地に植樹を行うことによる緑の名所づくりに取り組む団体に助成金を交付。



### 地域の花づくり

市内にある公園や道沿い、駅前などで花壇づくりを行う団体(花壇などの面積が10㎡以上)に助成金を交付。



## 緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

### 紹介・派遣

市民からの依頼を受け、花壇づくりや樹木ガイド、花やみどりに関する体験講座などの講師として依頼に適したコーディネーターを紹介しています。



### 養成講座の実施

緑に関する一定の知識・技術がある方を対象に、緑のコーディネーター養成講座全10回を実施しています(講座は隔年開催)。



## 緑のコーディネーターによる体験講座や自然観察会の開催



植物園体験講座(寄せ植え)



自然観察会(舞鶴公園)

### 緑のコーディネーターとは

市民協働による緑のまちづくりを推進するために、緑のコーディネーター養成講座を修了した方を対象に緑のコーディネーターとして市長が認定した方々で、緑化活動のリーダーや体験講座の講師などで活躍しています。詳しくはP12へ

## 緑に親しむイベントやコンテストなどの開催など

### 一人一花サミット

毎年10月に都市緑化啓発イベントを開催。緑のまちづくり協会が事務局を努めています。



### 一人一花スプリングフェス

4月に警固公園で開催される緑化啓発イベントを共催。



### 花と緑のまちづくり賞、写真コンテスト

緑化の啓発を目的に、緑のまちづくり協会が実施するコンテスト。



**緑化助成** 緑あふれる街並みの形成を目的として、道路から見える民有地緑化に助成します。



## 都市緑化基金の運営

### 情報誌「まちとみどり」の発行

### 調査研究

都市緑化に関する調査研究を行っています。



緑のまちづくり協会では福岡市が花と緑あふれるまちとなるように花や緑に関する様々な事業を行っています。

## 街路樹などの維持管理(良好な都市環境の創造、安心・安全なまちづくりの推進)

街路樹維持管理の設計・監督、市民要望対応、巡回点検、応急作業などにより、街路樹を健全に育成・管理するとともに、道路空間における市民の安全を確保するための業務を行っています。



危険箇所の応急作業



街路樹診断



夜間立会い

## 東平尾公園の管理・運営(指定管理)



博多の森陸上競技場



競技場の芝生管理(ベスト電器スタジアム)



### バックヤードツアー

日頃入ることができない選手ロッカールームやスタンドの舞台裏など、リニューアルしたベスト電器スタジアムを見学。ウォーミングアップ場で選手気分を体験したり芝生の管理作業も見ることが出来ます。

詳しくはHPで [ベスタバックヤードツアー](#) [検索](#)

## 舞鶴公園の管理・運営(指定管理)



福岡城址



平和台陸上競技場



イベントの運営(自然観察会)



樹木管理

## 緑のまちづくり協会駐車場・公園などにおける便益施設管理運営

### 収益事業について

緑のまちづくり協会では、駐車場や、公園便益施設などの管理運営を行い、都市機能の増進および公園利用者の利便を図るとともに、その収益金を都市緑化推進事業の財源として活用しています。



接道部分を花壇にした駐車場



公園自動販売機



福岡市植物園展望台カフェ